

平成17年度 決算報告書

国立大学法人 京都工芸繊維大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,990	4,990	-	
施設整備費補助金	27	45	18	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	543	1,627	1,084	(注2)
補助金等収入	-	-	-	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	-	27	27	(注3)
自己収入	2,302	2,364	62	
授業料、入学金及び検定料収入	2,258	2,318	60	(注4)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	44	46	2	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	802	663	139	(注6)
長期借入金	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	0	0	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	8,664	9,716	1,052	
支出				
業務費	5,743	5,438	305	(注7)
教育研究経費	5,743	5,438	305	
診療経費	-	-	-	
一般管理費	1,549	1,633	84	(注8)
施設整備費	27	72	45	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	-	-	-	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等貸付金	802	722	80	(注9)
長期借入金償還金	543	1,627	1,084	(注10)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	8,664	9,492	828	
収入 - 支出	-	224	224	

予算と決算の差異について

- (注1) 予算金額については、「国立大学財務・経営センター施設費交付金」欄に27百万円計上すべきところ、誤って「施設整備費補助金」欄に計上しています。また、平成17年度補正予算により、アスベスト対策関連及び耐震化対策経費が予算化されたことに伴い、決算金額が18百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算金額に比して決算金額が1,084百万円多額となっています。
- (注3) (注1)に示した誤謬計上の理由により、決算金額が27百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、主として博士前期課程学生の入学者増加等に伴い、予算額に比して決算額が60百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、科学技術振興機構より特許出願支援があったため予算額に比して決算額が2百万円多額となっています。
- (注6) 寄附金収入等については、目標額より51百万円の増収となっていますが、受託研究・共同研究等の産学連携等研究収入については、目標額に比べ190百万円減収であり、予算金額に比して決算金額が139百万円少額となっています。
- (注7) 業務費については、業務実施にあたり経費の節減に努めたことと、割り当てられた予算を一般管理費として執行したため、予算金額に比して決算額が305百万円少額となっています。
- (注8) (注7)に示した理由により予算金額に比して決算額が84百万円多額となっています。
- (注9) (注6)に示した理由等により予算金額に比して決算額が80百万円少額となっています。また、前年度に受入れた寄附金事業の実施等に伴い、収入額に対し支出額が59百万円多額となっています。
- (注10) (注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が1,084百万円多額となっています。